



R.I. District2610. ROTARY CLUB OF UOZU  
**魚津ロータリークラブ 会報誌**  
2007-2008 年度 RI 会長 ウィルフッドJ. ウィルキンソン  
魚津R.C会長 谷川 文紹

2007 年 9月21日

## 第2600回 例会報告

**ゲスト並びにビジター紹介** ビジター 黒崎 逸朗 君 (魚津西 RC)

**誕生日** 9月24日 平崎 暉夫 君



誕生日を祝っていただきありがとうございます。

66 歳になります。自身の誕生日と言うと、小学・中学・高校時代は毎年「おはぎ」を作ってもらいました。大学生・結婚するまでの独身時代はバーでツケで飲んでました。30 歳代・40 歳代は会社の若い者たちとやはり飲んでいました。50 歳代以降は毎年 3 人の息子から大好きな「芋焼酎」のプレゼントを貰い楽しんでます。考えてみると自分の誕生日には「酒」と「飲み屋」は切り離せない生き方です。今後ともよろしく願います。

### 会長挨拶

例会前に魚津西 RC の故松井君の奥様が会葬お礼にとご訪問くださり、ニコボックスに協力いただきました。 本日は 2600 回と記念すべき例会です。 前回の早朝例会は「運動療法を取り入れた体操」を行いました。 本日午前 7 時 30 分より魚津市役所前で「秋の交通安全運動」の出発式があり、魚津西 RC 会長と共に出席し、その後魚津駅までキャンペーン行進を行いました。10 月 20・21 日に羽咋市にて地区大会が举行されますが、会員は出来るだけ多く参加願います。 個人的なお願いですが事務局の卓上においてありますが、富山市国際会議場で開催される富山医科薬科大学外科の塚田教授による「膵臓がんの市民講座」に興味のある会員は参加下さい。 本日の「健康講座」は「足腰を鍛える運動」です。 両足の足首を直角に開いて起立し、股の部分を意識して接触させてください。 この時に使う筋力はお尻の部分であり、これによりお尻の部分がキューと上部に上がり、そして肛門の回りの筋力も締まり、背筋も伸びます。 その姿勢で過日に話しました臍下丹田を行ってください。 この運動によって足腰を鍛えることが出来ます。

**幹事報告** ★ 第 2610 地区ガバナー事務所 ロータリー囲碁全国大会案内

- ★ 金沢東 RC 週報・事業計画書
- ★ 善意銀行 会報誌
- ★ 魚津市 国際交流推進員の設置の名簿
- ★ 魚津市立つくし学園 運動会案内
- ★ 中越地震の見舞金 27,000 円をガバナー事務局へ送金した。
- ★ 会員の屋外活動時着用ジャンパーを購入することにしたので、好みを選んでください。

**出席報告** 出席者 29 名 出席率 85.29% 2598 回出席率 94.11%変わらず

## ニコニコボックス

野澤 良成 君 還暦祝いに際して。

松田 栄明 君 なんとなく。

## 委員会報告

親睦活動委員会 「天然落ち鮎を賞味する会」の詳細について。

生駒 晴俊 君 魚津市シルバー人材センターより、活動の賛助金協力依頼。

## 卓話

ロータリーのメンバーになってよかったこと 岡崎 外雄 君 (配布資料あり)



自分はあまり話すことは得意ではありません。プロの人は1分間に450文字くらい話が出来るとのことですが、自分は300文字くらいです。本日の卓話用として原稿用紙22枚くらいを用意してきました。その要旨を述べます。自分の主義として原稿にとられすぎると趣旨が伝わらない恐れがあるから原稿をあまり意識しないようにしています。真の自分の話しとして相手に伝わるようにするには、原稿の流れにとられることなく、その時点の場の

雰囲気です。自分は当クラブに再入会した当時の卓話時にロータリークラブに入会してよかった点は5つありましたと話をいたしました。その一つに自分は人前で話すことは出来ませんでしたができるようになったことです。本日の卓話はそのことについて話をいたします。我が国の風土としても、自分が育ってきた世代には人前で旨く話が出来るとは決して良い事とは言われていませんでした。当時KNBの藤村アナウンサーと友達でしたので、彼から「人前で話すことのコツ」を教わりました。そしてロータリーにおける卓話は非常に難しいと話していました。なぜならば会員は各々その道のプロであるが故の、共通の話題・共通の興味を持ってもらうことの難しさがあると指摘されました。その後自分は当クラブの幹事を引き受けることとなり、彼からの教訓を生かすことが出来ました。以下はその教訓の一部を纏めた事項である。

「立て板に水は必ずしも上手な話し方ではない」

「あがった時に無理に冷静になろうとするからかえって失敗する」

「使い慣れない言葉は出来るだけ避ける」

「相手に伝えたいと言いたい強い思いがあればナマリや方言は気にしない、逆に良い結果に通じる」

「話の味は人の味」

「人前で話すときの基本」

1. 人間的魅力をつける。①教養を高める ②謙虚さを忘れない ③誠実であること
2. 内容力を高める。
3. 話す目標を意識し自ら燃える。

「人前で話す技術 (テクニック)」

1. 基本としての技術。①透る声で話す ②明瞭な言葉で話す ③態度に気をつける (表情) (支線) (服装) (身だしなみ) など
2. 応用としての技術。①ゼスチャ ②問の取り方 ③マイク話法 ④聴衆に話させる (質問を投げかける)

以上であるが、これらの事項を全て出来る人は少ないと思いますので今後の参考にしてください。また、話術の中に「笑い」を取り入れることも重要なことであり、それだけ奥行きが深いことです。